

令和元年度 花園第二こども園 自己評価分析と今後の課題

園内評価より	
I 保育の計画性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね9割の職員が「よくできている、まあまあできている」と評価。</li> <li>・自己評価が低い保育教諭に個別のフォローが必要である。</li> </ul>
II 保育の在り方、幼児への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもへの関わりは全体的に評価が高い。</li> <li>・課題としては、保育の形態を変えたことで、異年齢保育が現時点で十分に行われておらず、縦割り保育の良さが失われたと感じている保育教諭もいることから、保育の工夫が必要である。</li> </ul>
III 保育者としての資質や能力・良識・適性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの職員が、保育者としてのマナーや義務の理解、組織の一員としての自覚は有と評価。</li> <li>・自己評価が低い保育教諭に個別のフォローが必要である。</li> </ul>
IV 保護者への対応・守秘義務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね保護者への対応守秘義務についての評価は高い</li> <li>・情報の発信と受信「定期的にアンケート等にて保護者の要望を聞き、こどもにとってより良い環境づくりに努めている」が「あまりできていない」と4割の保育者が回答。園自体の保護者アンケートやアンケートボックスだけでは十分ではないと考えているようである。</li> <li>・苦情解決システムについても説明できないと回答した保育教諭が2割、職員会議で共有し、説明できるようにする必要がある。</li> </ul>
V 地域の自然や社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々との挨拶などは全員が「よくできている」と評価。</li> <li>・小学校の連携についても「あまりできていない」との評価が2～3割みられ、担当する子どもの年齢によって興味関心の差があると推察される。全職員が興味を持てるような工夫が必要である。</li> </ul>
VI 保育者の専門性に関する研修・研究への意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ねできているという評価が多い。</li> <li>・保育の専門知識以外の興味が「あまりない」と4割が評価。</li> </ul>
VII 保育の在り方、3歳未満児への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての項目において「できている」という評価が多くみられる。</li> <li>・自己評価が低い保育教諭に個別のフォローが必要</li> </ul>

利用者評価より	
★家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園に意見や苦情を言いつらいとする家庭が2割と昨年の約4割から激減。しかしながらアンケートの回収の時期が新型コロナウイルスの騒ぎと重なったため、考慮が必要。</li> <li>・園だより、一日保育士体験に関してはほぼ全家庭が読んだり、参加したりしており興味関心の高さがうかがわれる。園のホームページも8割以上の家庭が閲覧経験ありと回答。自由記述で「探したい情報が探しづらい」「給食のレシピを載せてほしい」と要望があったので検討していきたい。</li> </ul>
★カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の基本方針や保育方針に関して、「知っている」「少し知っている」との回答が9割以上。また、わが子が充実した園生活を過ごしていると感じている家庭も約9割であった。</li> <li>・園が子どもの人権を守っており大切にしているという評価は8割、園内の評価とも一致する。</li> <li>・欄外に「年度途中で方針が変わっているように感じる」との記述もあり、いかにわかりやすく伝えるかが今後の課題である。</li> </ul>
★環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内の清掃環境、雰囲気に関しては高評価。</li> <li>・保育者のコミュニケーションや言葉遣い、あいさつについても概ね評価が高いが、2割程度「時々気になる」「どちらともいえない」がみられ、9割以上が利用者とのコミュニケーションや挨拶をしていると評価した保育者との違いがみられる。</li> <li>・保育者側が自己満足に終わることなく、利用者との関わりをもう一度園内で見直すことが必要である。特に自由記述では「上からものを言われていると感じる」「言葉遣いに疑問を感じる時がある」などの意見が見られた。</li> </ul>